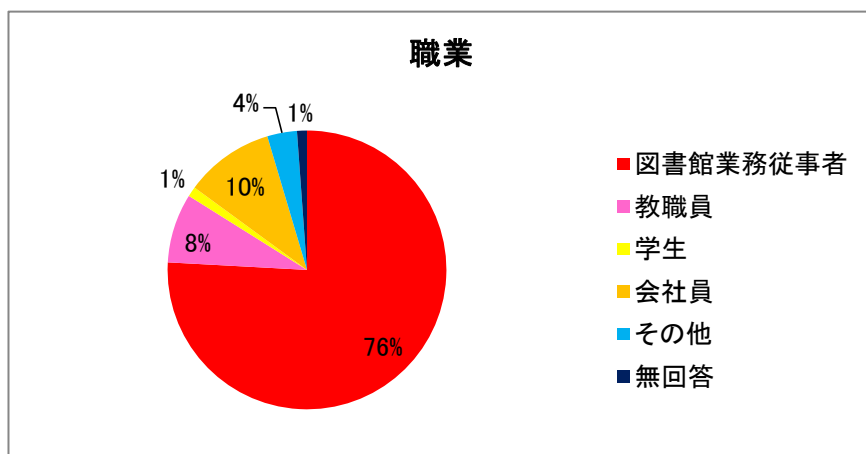


**図書館サバイバル用「万能道具箱」の今
ー企画広報ツールの研究開発 30 年の到達点と課題ー**

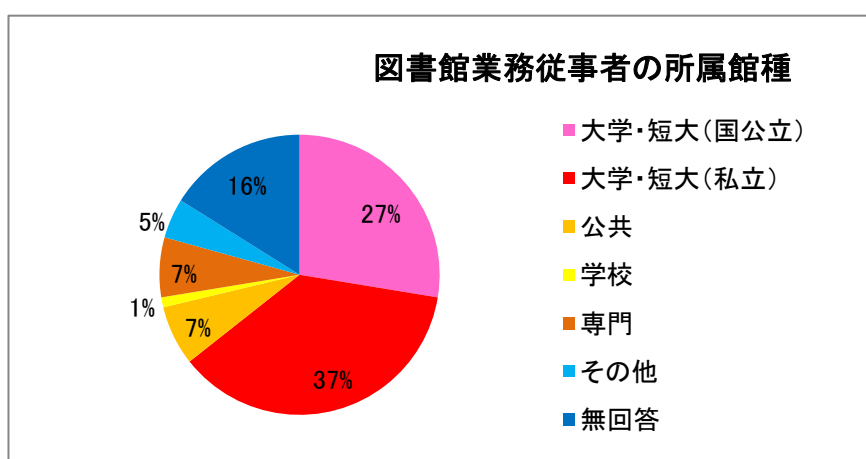
日時	2013 年 10 月 29 日（火） 10:00～11:30
会場	パシフィコ横浜 第 9 会場（E204）
参加人数	事前申込：100 名（満員御礼） 参加：84 名 当日参加：11 名 当日総参加者：95 名
登壇者	コーディネーター：仁上幸治氏（帝京大学総合教育センター准教授） スピーカー：太田香保氏（松岡正剛事務所チーフマネージャー） スピーカー：山田かおり氏（嘉悦大学情報メディアセンター図書グループ長） スピーカー：中嶋康氏（帝京大学メディアライブラリーセンターグループリーダー） プレゼンター：島田貴司（立正大学情報メディアセンター）
内容	大学図書館が「蔵書を保存するだけの書庫」になってしまうか、「学生の学習支援を発展的にい続ける集いの場」として成長し続けていけるかが現在、分水嶺となっている。これまでも様々な意思決定の場において、図書館員や図書館のアピール力、交渉力が問われてきた。企画広報研究分科会では、図書館の企画力や広報力を効果的に発揮し、図書館員あるいは図書館の能力を訴求し、図書館が継続的に発展（＝“サバイブ”）していくノウハウを研究・開発・応用・ツール化してきた。そして、それらを基にした様々な手法を活用し、現在も OBG が活躍している。これから先、図書館と図書館員はどのようにサバイブしていくのか。これまでの 30 年間でサバイブしてきた同分科会の OBG が、今までの意識を変え、これから図書館が生き抜いていくヒントとなるノウハウを伝える。
配布物	◎事前配布物（2008 年企画広報研究分科会制作グッズ・ビニールバックに入れて） ・ 第 15 回図書館総合展 フォーラムプログラム ・ 第 15 回図書館総合展 フォーラムスピーカープロフィール ・ 登壇者講演資料 ・ アンケート ・ 私立大学図書館協会東地区部会研究部からのお知らせ（広報） ◎アンケート提出者への配布物（今期制作クリアファイルに入れて） ・ 今期制作「簡単ムービー作成セット」（DVD） ・ 登壇者関連資料、広報資料 ・ 企画広報研究分科会が過去に制作したしおり ・ ALA 制作しおり（埼玉福社会様からのご厚意）
当日の様子	図書館総合展初日の朝一番のフォーラムでかつ雨が降る中にも関わらず、満員御礼になった 100 名の事前申込者のうち、84 名が参加、また、当日、11 名の飛び入り参加者もあり、会場は立ち見の方が出る盛況ぶりだった。講演者は企画広報研究分科会の OB、OG。現在はそれぞれ立場も勤務環境も大きく違う方々の経験を踏まえた興味深い内容となり、また、今期の研究テーマのムービーが雰囲気を引き立たせた。短い時間ではあったが、企画広報における「万能道具箱」を提示できたのではないだろうか。

■ アンケート集計結果より（アンケート集計総数：87）

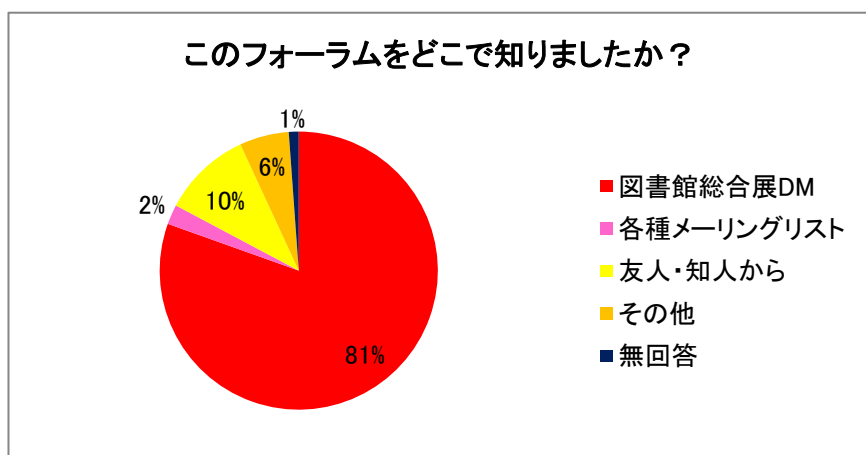
■ 参加者の内訳



■ 「図書館業務従事者」の内訳

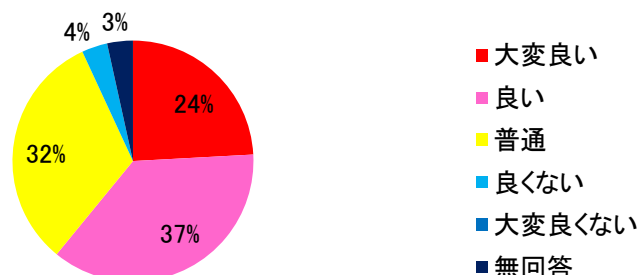


全体の約 1/3 が私立大学図書館で勤務している方だった。また、「企画広報」というトピックスで多くの館種の方々に興味を持っていただけなのではないかと思われる。



参加者の大半が図書館総合展DMを見て参加されていることがわかる。知り合いの参加者（大学図書館員・国立）に話を聞いたところ、図書館総合展には職員が必ず参加して、最低フォーラム2つを見なければいけないということになっているとのことだったので、図書館総合展への参加を義務化しているような図書館が一定数存在する場合は、図書館総合展DMが果たす広報成果は大きいものであると思われる。

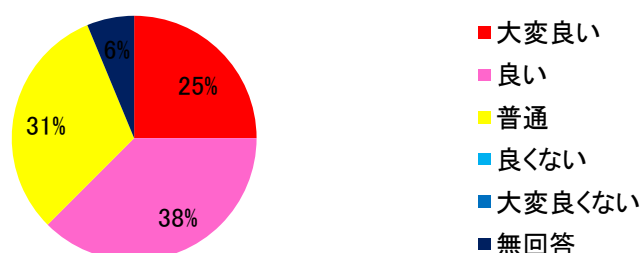
私立大学図書館協会東地区の研究分科会活動に興味を持ちましたか？



フォーラム参加者全員の研究分科会への興味の割合と、私立大学図書館勤務者の研究分科会活動への興味の割合は、結果として大差がなかった。勤務している方の立場や身分にかかわらず、研究分科会活動への興味がある一定数存在することがわかる。

私立大学図書館勤務者の研究分科会への興味の分布

私立大学図書館勤務者の研究分科会活動への興味



●私立大学図書館勤務者の研究分科会への興味（具体的記述）

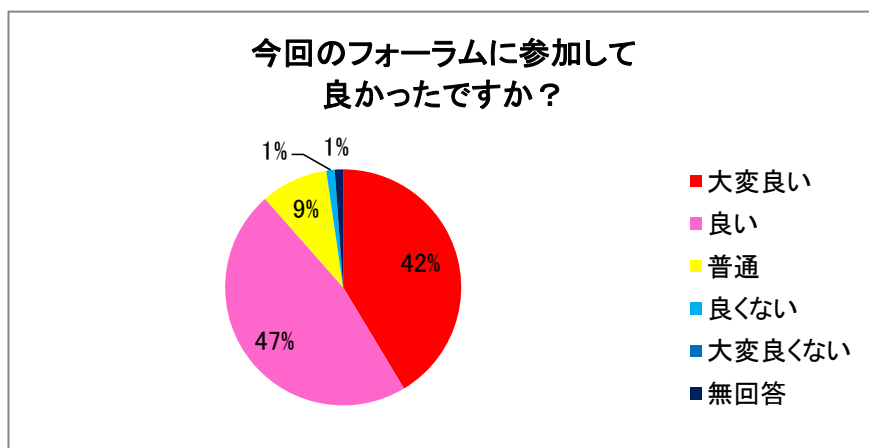
項番	研究分科会に対する具体的な感想
1	活動内容に興味をもった。
2	もっと色々な方法がある事に気づけたので活動に興味がわきました。
3	色々な分科会があり、どれも興味がありました。
4	紹介ムービーがおもしろかったです。
5	分類・Ｌラーニングなど、多数の内容に興味が持てた。
6	ある程度知っていましたが 興味はありませんが志の高い研究だと思います。
7	色々興味のある活動があってよく知りたいと思います。
8	研究内容をもっとくわしく知りたいと思いました。
9	Ｌラーニングに興味をもちました。
10	少ない人数でも頑張っておられるのだなと感じました ムービー素晴らしい。
11	また、他の分科会にもぜひ参加してみたいと思いました。
12	本学では「離れ小島」とされている図書館、学外だけでなく学内へのアピールが重要であると感じ興味がある。

●私立大学図書館勤務者以外の参加者の研究分科会への興味（具体的記述）

項番	研究分科会に対する具体的な感想
1	とても興味があるのですが私大職員ではないので残念！
2	存在があることがわかっただけでもよかった。
3	興味はあるが大学所属ではないので。
4	様々な分野の研究分科会をされているのに驚きました。
5	広報活動に何かお手伝いできればと思いました。
6	いろいろな研究分科会があることを初めて知りました 入ってみたいです。
7	Movie が遊び心にあふれていて面白かった。
8	国立大の所属なので直接の参加はムリかもしれませんが、情報等いただけると嬉しいです。
9	勤務が私立大でないのが残念です。
10	あいにく京都の国立大図書館で。
11	様々な視点で現状を良くしていく会があることを知るだけでも有益でした。
12	職場の外での活動に参加してみようかなと刺激になりました。
13	国立大勤務ですが入りたいです（分科会などに）。
14	興味は持ちましたが、自分にどこまでできるかというと自信がありません。
15	どのような活動をしているのかがわかりました。
16	大学向けだったので。
17	館に持ち帰って検討してみたいと思います。
18	ムービーが面白かったです。
19	私立大学図書館協会の各分科会の活動には感心した。

■フォーラム全体、個別講演の感想

■フォーラム全体の感想



フォーラム参加者の 9 割近くの方々から前向きな回答をいただきました。

フォーラムに参加した方々の研究分科会への興味（具体的記述）

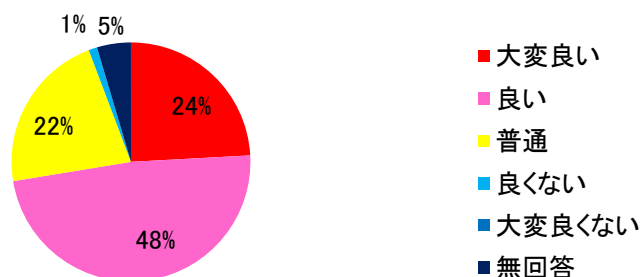
項番	今回のフォーラムに参加した具体的感想
1	協会、分科会について知ることができた。
2	色々な話をきけた事 ただ事例とかはいまいちで時間配分もいまいち。
3	広報に対するイメージがずい分かりました。
4	ムービーは難しそうですが、でも必要なことだと思いました 良くできてました スゴイ。
5	利用者に対しての PR のあり方の参考になった。
6	興味深く楽しかったです。
7	企画というものについて新しい視点を持てた。
8	大学図書館らしい広報に悩むことが多いのでとても参考になりました。
9	独特な雰囲気がそのまま独特な理論になっていました。
10	企画・広報について今後改善していくことができそうな気がしました。
11	広報の分野の研究が過去から続いていること、知りませんでした。
12	自分の意識変化に役立った。
13	広報する際のポイント・コツをつかむことができたため。
14	ムービー良かったです。
15	いろいろな側面から話をきけてよかったです ありがとうございます！
16	普段えられない情報を得ることができた。
17	全部時間が短いのであわただしい感じでした でも色々参考になりました 参加して良かったです。
18	90 分という時間の中で、多くの方のお話聞けて大変有意義でした。
19	現在、利用案内を制作中ですので参考にさせていただきます。
20	山田様のように具体例を伴う話ではないといまいち分かりづらい しかし「広報」という事例に対して職場は消極的のため新鮮であった。

フォーラムに参加した方々の研究分科会への興味（具体的記述）

項番	研究分科会に対する具体的な感想
21	私立大学図書館以外の人も聞きに来ているという視点を入れほしかった。
22	公共図書館についても参考になるものだった。
23	一人あたりの持ち時間が短くあっという間だったが参考にはなったと思う。
24	企業図書館所属なので直接そのまま取り入れられるものは少ないが理念・考え方が大変参考になった。
25	実践や経験を踏まえられた発表でしたので、とても興味深かったです。
26	企画広報研究会分科会の活動が分かった！
27	実践的な広報例をもう少し挙げてほしかったです。
28	どの方のお話を伺っても、コミュニケーションが大切という事が共通していると思いました。
29	よかったです なかなかこちらには来られないのですがとてもいい刺激になりました。
30	研修分科会→企画広報研究分科会の会員増を祈っています。
31	中身濃すぎてメモが取り切れなかった パワポは資料（紙）で手元にほしかった。
32	道具（ツール）を教えてもらえるかと思っていましたが意外と楽しかったです。
33	バクゼンとした広報とは何か、を知ることができました。
34	大学の図書館の抱えている広報の課題がかいまみられました。
35	よい刺激になりました。
36	大変刺激的でした ムービー超格好良かったです まねしたいです。
37	広報・企画をしたいと思ってもなかなか職場では賛同がえられないので勇気をもらいました。
38	利用者への広報だけでなく組織への広報の必要性を学びました。
39	みなさんの経験を聞くことができて良かったです。
40	企画広報の考え方、実践の両立をみることができたので。
41	大学図書館向けだったので（もっと公共図書館でもヒントになるかと思っていたので）。
42	立ち見が出る程の盛況でよかったのではないのでしょうか ただ人の出入りが多く、お話を集中して聞けなかったのが残念です。
43	企画・広報の参考になった。
44	考え方として今後の役に立ちそう。
45	参考になる話があった。
46	組織の壁を再認識、打破する気持ち等を思い出させて頂けた。

■個別登壇者の感想

コーディネーター（仁上幸治）の発言は今後の 仕事や研究のヒントになりましたか？



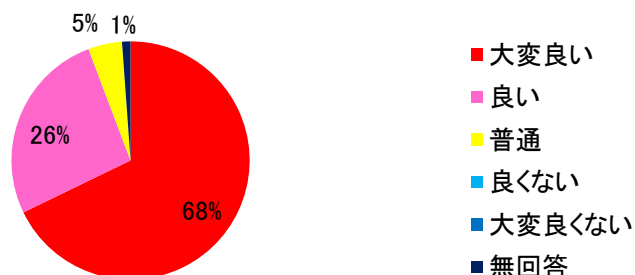
コーディネーター（仁上幸治）の発言は今後の仕事や研究のヒントになりましたか？（具体的記述）

項番	今回のフォーラムに参加した具体的感想
1	広報ツールの話がヒントになった。
2	次の企画のアイデアが十数個生まれた やっぱすごいと思います！
3	ポスターの共同制作をされていたと知らなかったので楽しく聞かせていただきました。
4	聴けなかった。
5	導入部分はひきつけられました。
6	直接的というより基本的というか考え方がわかりました。
7	企画広報研究分科会の歴史がわかっておもしろかった ‘図書館界のものだけを参考にしてはダメ’ ということがヒントになった。
8	今までの活動がわかりよかった。
9	業務（広報・展示・セミナー・ポスター）に参考に。
10	研究会の流れがわかりやすくよかったです。
11	ハンドブックよまないと・・・と思いました。
12	これからの話をするところでおわってしまったので残念です。
13	「ポスター共同制作」が参考になりました。
14	過去の様々な活動とか反応が生々しく語られた。
15	久しぶりに先生のお話がきけてうれしかったです。
16	今までの歩み、何をモデルに・どういう考えかたか、今どのような状況にあるのか、知ることができた。
17	遅れてきてしまい最後の方で残念でした すみません。
18	時間が足りなくて全部聞けなかったのが残念です。
19	図書館経験の浅い私には大学図書館の歴史を垣間見ることができてよかったです。
20	「イメージ」という点に対して特に共感が持てた 一年目から大学職員採用 司書過程なしのため 広報と理解（とりわけ学内）はイメージが大事なのでは。

コーディネーター（仁上幸治）の発言は今後の仕事や研究のヒントになりましたか？（具体的記述）

項番	研究分科会に対する具体的な感想
21	もう少し時間をとってほしかった。
22	主催者の昔話感が強かった。
23	全体の研究会の概要だったのでヒントにはならないが説明はわかった（公共図書館でも同じだと思った）。
24	最後時間が足りなくなったのが残念。
25	パワーポイントの作り方、プレゼンの仕方が楽しく、とても引きつけられました。
26	非常に面白い、分かりやすい！
27	長い歴史の中で多彩な人脈も強いツールだと思いました 外の人意見のとり入れも大切な事を感じました。
28	時間切れになったのは残念 本当にいろいろなことをされていたんですね。
29	もっとお話しきたかったです。
30	‘としょかんのかべ’ というのは今も昔もあったのだなと感じます。
31	キャッチコピー作り方が上手い！と感じました。
32	KKK→AKB の転換について。
33	全部聞きたかった。
34	苦いお話も交えて信頼できそう、と思いました。
35	‘図書館のブランディング’ を考えたことがなかったので、新しい知見だった。
36	研究分科会の歴史が分かりました もう少し長い時間ききたかったです。
37	もっと詳しく聞けたらよかったです。
38	自分ひとり/自館だけではなく共同でやれば面白いことがもっとできるのでは？と思いました。
39	遅れてしまい、拝見できませんでした。
40	図書館職員としてのキャリアは浅いので過去からの流れがわかりました。
41	はしょった部分も見たかったです。
42	○劇だった。
43	企画広報研究分科会のことがわかった。
44	時間がたりなかった もっとききたかった。
45	途中お話が飛んでしまったのでよくわからなくなりました。
46	とても興味深いお話でしたのでもっと長い時間きいていたかったと思います。
47	インパクトのあるポスター。
48	同業者を参考にしない。
49	分科会小史の紹介により現在の図書館のかかえる人的問題点を知ることができた。

スピーカー（太田香保）の発言は今後の
仕事や研究のヒントになりましたか？



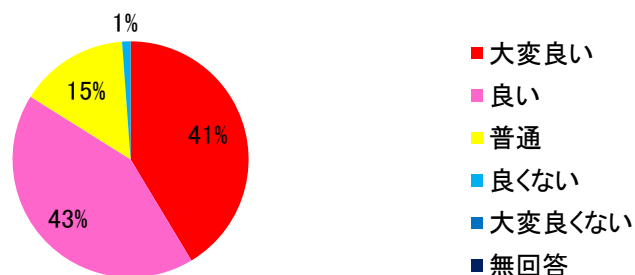
スピーカー（太田香保）の発言は今後の仕事や研究のヒントになりましたか？（具体的記述）

項番	今回のフォーラムに参加した具体的感想
1	広報とは？という根本的な問題を学んだ。
2	やりたい企画をやる自信になりました もっと話を聞きたかったです。
3	整理された発表でわかりやすかった。
4	広報に対する考え方が変わりました。
5	聴けなかった。
6	どんな職業においても PR の戦略の重要性があるということが理解できた。
7	ポイントがまとまっていて企画・広報のポイント・コツがわかった。
8	‘広報とはイイとこばかりではなく、差異や矛盾を取り上げて発信すること’ 今まで考えたこともなく、非常に参考になった。
9	興味深い内容だった 気がつかないことに気付かせてもらった。
10	前職は広告代理店でしたのでその時を思い出しました。
11	ルル3条など実践していきたいと思いました。
12	きっかけになりましたので自分でも勉強したいと思います。
13	企画・編集の奥義はとても参考になりました。
14	広報の基本がよくわかった。
15	どうしたらいいか そうしなかったらどうなるのか と分かりやすかった。
16	本職にしている方の分かりやすいポイントをおさえた説明がよかった。
17	とても参考になりました キーワード等は書き留めました。
18	経験に裏打ちされた仕事の流儀を聞けてよかったです ムジュンを恐れないことや逆にそれを利用する発想のダイナミックさに刺激を受けました。
19	外からの視点が面白かったです。
20	ポイントを3つに絞ってのお話、わかりやすく面白かった。

スピーカー（太田香保）の発言は今後の仕事や研究のヒントになりましたか？（具体的記述）

項番	研究分科会に対する具体的な感想
21	今のやり方を見直す切り口がみえた。
22	公共図書館でも企業でも考え方の基本は同じだと思った。
23	キーワードを示してくれて参考になった。
24	二項目対立から二項同体へ。
25	企画・編集について、3つのM ルル3錠など、とても印象に残りました。
26	ノウハウ→ビジネスにする すばらしい！
27	少し用語が難しかったのですが、新しい視点から広報・企画を考える上で参考になりました。
28	現状を打破する勇気も大切な事と思いました。
29	短時間でとても的確に話されてるのがすばらしい ポイント3つまでの提示は参考にします。
30	簡潔に示していただき、自分の中でしっかり理解していきたいと思います。
31	とてもおもしろかったです お話をうかがいながら、じゃあこういうことも考えようなのかと自分の枠がぐだけた感覚でした。
32	学ぶ事が多かったです。
33	企画・編集の奥義がとても参考になりました。
34	企画する場合の発想について。
35	奥義をありがとうございます。
36	広報＝コミュニケーションという一連の知見がためになった。
37	企画を本業にされているプロの視点でのアドバイスためになりました。
38	大変参考になりました。
39	色々な③ 3つのM ルル3条などを職場に持って帰ります。
40	いろいろな極意を示していただき参考になりました。
41	広報の考え方を学びました。
42	良い所ばかりではなく矛盾やおかしな所もみるとエネルギーになるというと所。
43	私には内容は高度でしたが本職のスゴさを感じました。
44	プロの意識といった感じでわかりやすかった。
45	広報のポイントが聞けたので良かった。
46	企画広報は組織の病気の処方せんであるということについてもっと詳しくお聞きしたかったです。
47	このフォーラムの中で1番参考になりました。
48	広報を考える時の指針のヒントになった。
49	情報とは差異である。
50	矛盾・差異・堺界人 刺激を受けました。
51	二項対立→同体により差異を重視した広報が可能となる点は特に参考になりました。

スピーカー（山田かおり）の発言は今後の
仕事や研究のヒントになりましたか？



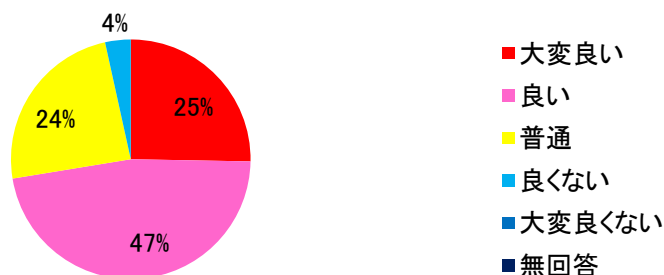
スピーカー（山田かおり）の発言は今後の仕事や研究のヒントになりましたか？（具体的記述）

項番	今回のフォーラムに参加した具体的感想
1	大学図書館としてどうすべきか興味深かった。
2	もっとプレゼンの方法を考えた方が良いと思います どこでもやっている事なので新しい発見はなかった事が残念 もっとすごい事を期待してました。
3	学生のかかわりがめずらしく参考になりました。
4	私の勤務する大学図書館も小規模なので、大変参考になりました。
5	学生スタッフとの活動報告に活気ある図書館を想像できた。
6	学生を作っていくという大きなヒントを得た。
7	図書館システムリニューアルイベント、その具体的な告知方法が参考になった。
8	もっと学生と連携して活動したいと改めて思いました。
9	私は特に目新しいことはありませんでした。
10	学生スタッフがとても積極的に活動している様子がわかってよかった。
11	学生とのコミュニケーションの上手な仕方もきいてみたかったです。
12	学生主体で行えるサポートがうまくできるよう進められている。
13	学生スタッフの事例は本学でも導入したいと思えるほど参考になりました。
14	学生スタッフの活用参考になりました。
15	学生とのうまい共働事例がわかった。
16	本学図書館にも学生スタッフがいて広報をてつだってもらっているので勉強になった。
17	専任職員がお一人というのにおどろいた うまく学生との協力体制をとられており参考になりました。
18	大学のウリをうまく利用した図書館活動の例を知ることができた。
19	ちょうど本学でも取り組みたいと思っていましたので参考になりました。
20	学生アルバイトの活動が興味深かったです。
21	1人だけで図書部門を切り盛りされスゴイと思いました 自分ももっと頑張らねばと感じました。
22	学生アルバイトのモチベーションアップの方法とキャリア支援の効果が気になる 私の考えは別として一般論、学生＝たかがバイトじゃん キャリアバイト経験は就職時に役立たない。

スピーカー（山田かおり）の発言は今後の仕事や研究のヒントになりましたか？（具体的記述）

項番	研究分科会に対する具体的な感想
23	具体的がとても参考になった ex システムリニューアルイベント。
24	ボランティアの活用に生かせそう。
25	公共図書館における児童奉仕（インターシップ野外体験）etc において参考になった。
26	大学での図書館業務の現状について参考となった。
27	イベントの実施方法・過程について。
28	学生スタッフとの協力がとても理想的な形だなと思いました。
29	学生参加型のアイデアが参考になる！
30	今の私の大学にもスタディアシスタントという学修支援の大学院生が図書館におりますので参考にしたいです。
31	学生の積極的な参加がすばらしいと思います 多くの人がかかわればいろいろな案もでてくるんだと痛感しました。
32	自分のところの学生サポーターとのちがい、またじゃあうちで生かすにはいろいろな考えさせられました。
33	一人で作業しているのでヒントになりました。
34	「万能お道具箱」の存在意義が明らかになった点。
35	LISS の立体性について。
36	学生に切りこむには学生ですね。
37	学生スタッフの積極性をどのように出されたかという点が気になった。
38	具体的な施策にヒントをもらいました。
39	学生スタッフに広報を担ってもらうというのは考えたことがなかったので参考になりました。
40	学生スタッフは Student であって Support ではない、という所が気持ちの面でも依頼する仕事にも影響すると思いました。
41	学生スタッフに自主的に活動してもらうのは私も個人的にとり入れたいシステムです 参考になりました。
42	具体的でわかりやすかった。
43	具体的な事例がとても参考になりました。
44	学生協働はあまり考えていなかったが、積極的にやってくれるなら良い場だと思った。
45	学生スタッフ活用の事例が参考になった。
46	学生の大きな力が今後のヒントになりました。
47	学生の力を使った活動はとても良かった。
48	大学向けだったので。
49	学生スタッフを使っているので今後できることをとり入れたい。
50	事例をまじえていたのが大変参考になった。
51	グッズの配布。
52	学生の中に道具箱を入れること ニュースの一冊。
53	学生スタッフの企画がおもしろく、イベントやシステムと広報との融合は参考になりました。

スピーカー(中嶋康)の発言は今後の仕事や
研究のヒントになりましたか？



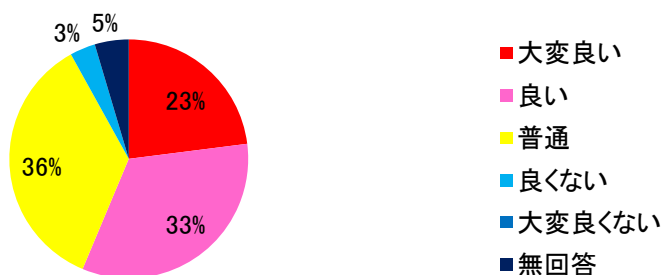
スピーカー（中嶋康）の発言は今後の仕事や研究のヒントになりましたか？（具体的記述）

項番	今回のフォーラムに参加した具体的感想
1	共読コーナーに興味があった。
2	何が言いたいのかわからなかった 申し訳ありません プレゼンの方法がいまいち（難しくつまらない）。
3	前から帝京大学の図書館のとりくみに興味があったので、1Fのブースも行きたいです。
4	ご紹介ブースに行ってみたいと思います。
5	‘NoPR, NoLife’ ‘図書館外には共通の利害を共通の言語で’ ヒントになった。
6	ブースも拝見しようと思います。
7	いちばんユニークでした。
8	図書館以外には共通の利害を共通の言語でが印象的だった。
9	3K、実践は難しいですが、必要なことだと再認識しました。
10	具体的な研究内容（今期のもの）を聞きたかった。
11	「共読」ライブラリー参考にしたいと思います。
12	缶バッチすてきでした。
13	まさに、今の自分にできること、できないことは何か、考えるきっかけになった。
14	独特なゆったりした雰囲気の中で時折入る真面目なメッセージが印象的でした。
15	以前、MELIC について講演を聞いた事があり、興味があった 帝京大の実例を元にお話を伺いたかった。
16	図書館外の人には共通語で... が印象的でした。
17	私立図書館の関係者向け？
18	広報の考え方として役にたった。
19	ユニークな表現でおもしろかった。
20	広報の20大手段 利用者に対する広報を行う事が所属組織に対する広報である事。

スピーカー（中嶋康）の発言は今後の仕事や研究のヒントになりましたか？（具体的記述）

項番	研究分科会に対する具体的な感想
21	意外と図書館の特殊用語は多かったりするので気をつけなければならないなと思いました。
22	広報の有り方が参考になる！
23	あきらめず、あせらず、根気よく、しなやかな対応等が道を開くのを感じました。
24	ゆっくりとした話し方、ききやすかったです。
25	おおがかりなことでも1つ1つやっていくのがいちばんのちかみちだと我が身（自分でチャレンジしていくこと）ひきかえてかんじました。
26	現状にすぐ役立つお話でした。
27	No PR, No Life 「広報＝戦略」説を具体的に説明してくださったので。
28	共読ライブラリーついて。
29	お人柄はソフトなのに、お仕事は先駆的！
30	自館も停滞的閉鎖モデルに入っているように感じてハッとした。
31	わかりやすく楽しかったです。
32	こつこつやろうと思いました 負けずにいきたいです。
33	組織を相手にするのはどこの大学でも大変なのかと。
34	○劇だった。
35	少しずつでも広報をすすめていくことの大切さを学ばせてもらいました。
36	大学向けだったので。
37	利用者だけでなく組織全体の広報。
38	目標に向かう柔軟な取り組みが必要であることは参考になりましたがより具体的なお話が欲しかったです。

プレゼンター(島田貴司)の発言は今後の
仕事や研究のヒントになりましたか？



プレゼンター（島田貴司）の発言は今後の仕事や研究のヒントになりましたか？（具体的記述）

項番	今回のフォーラムに参加した具体的感想
1	興味深かった。
2	この企画はもっと発信できる事があることに気づけるよい研究会だと思います（未来がある気がする）今も昔もツールが変わっていない事もわかった。
3	図書館サービスハンドブック、私もほしいなと思いました。
4	皆さんの日頃の研修ぶりがうかがえました。
5	私は特に目新しいことはありませんでした。
6	動画をつかった広報も今後ためしてみたいです。
7	ビデオ（movie）の力を実感できました。
8	分科会の活動をうまく紹介していた。
9	聞きやすい話し方でした ネクタイもすてきでした。
10	ムービーを使った図書館活動はとても効果的！
11	すてきな広告ムービーを作っていただきありがとうございました！
12	日頃の業務外の広がりを知り、モチベーションとなった。
13	スムーズな進行。
14	存在があることがわかっただけでもよかった。
15	広報でのムービー使用には興味をもった。
16	ムービー。
17	ムービーの使い方がすごいなと思いました。
18	広報→ムービー→イメージ化しやすい！
19	プレゼンの参考になりました。
20	動画（ムービー）を効果的に使った図書館広報及び図書館活動について、上映させた動画が良かったので。

プレゼンター（島田貴司）の発言は今後の仕事や研究のヒントになりましたか？（具体的記述）

項番	研究分科会に対する具体的な感想
21	私立大学図書館協会の活動について。
22	ムービーの作り方参考になります。
23	ムービーは今後自館でも使えるツールだと実感した。
24	業務以外に分科会をやられていて感激いたしました。
25	分科会についてわかりました。
26	国立大勤務ですが入りたいです（分科会などに）。
27	分科会の紹介がわかりやすかった。
28	研究分科会というものの自体をあまり詳しく知りませんでした。
29	今後の役に立つことなどが聞けました。
30	わかりやすい進行や広報をこなしていまして良かったです。